

令和元年11月26日

大藪小学校 保護者様

輪之内町立大藪小学校  
校長 内田 道伸

## 平成31年度全国学力・学習状況調査の分析および考察についてのお知らせ

晩秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、4月に実施されました全国学力・学習状況調査の結果より、成果と課題を分析したものをとに、今後の教育活動についてお知らせします。

### ◇大藪小学校の学習状況◇

※全国平均のポイントより ○優れている項目 △やや低い項目

#### 【国語】

- 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読む。
- 話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる。
- △目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く。
- △文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書く。
- △学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。

#### 【算数】

- 台形について理解している。
- 示された計算の仕方を解釈し、かける数や割る数を選び、計算しやすい式にして計算できる。
- 示された除法の式の意味を理解している。
- 目的に適した伴って変わる二つの数量を見いだすことができる。
- △示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できる。
- △加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができる。
- △示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述できる。
- △示された場面において、複数の数量から必要な数量を選び、立式することができる。

### ◇質問紙調査（学習や生活環境のアンケート）◇

※全国平均のポイントより ○優れている項目 △やや低い項目

- 毎日、同じくらいの時刻に寝たり、起きたりしている。
- 家の人と学校での出来事について話をする。
- 学級みんなで話し合っただけ決めたことなどに協力して取り組んでいる。
- 学校のきまりを守っている。
- 家で自分で計画を立てて勉強をしている。
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。
- 国語や算数の勉強は大切だと思う。また、それらの学習は、将来、社会に出たときに役に立つと思う。
- △朝食を毎日食べている。
- △将来の夢や目標をもっている。
- △国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている。
- △算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている。

## 以上の事項を踏まえた考察

- ・家庭でのコミュニケーションがあったり、規則正しい生活を送ったりするなど、生活習慣が安定している。
- ・学習については、「好きだ」「大切だ」「役に立つ」と感じている児童の割合が高く、意欲的に取り組んでいる。
- ・家庭学習を必ずやる習慣が付いている。（毎日1時間以上家庭学習をしている児童が8割以上である。）
- ・思考力や表現力を高めるために、授業の中で仲間と対話することを繰り返し行ってきたことで、意欲的に学習に取り組んだり、仲間と考えを交流したり、話し合っって議論したりすることができる児童が増えてきている。
- ・自分の考えをノートにまとめたり、筋道立てて説明したりすることが苦手と感じる児童が多い。（国語では、条件に合わせた文章を書く問題、算数では、考え方を記述する問題の正答率が低い。）

### ◇学校として力を入れたいこと

- ・文章を書いたり話したりする際に、主語と述語の関係を正しく捉えさせたり、語尾まで正しく述べさせたりする。
- ・文脈の中で漢字を書いたり読んだりする練習をする。また、辞書を活用し、語彙を増やすようにする。
- ・技能の問題（計算問題など）は、繰り返し類似問題に取り組み、習熟を図っていく。
- ・考えたことを分かりやすく相手に伝えることを大切に、ペア交流などの対話的な活動を意図的に仕組んでいく。

### ◇家庭で大切にしていきたいこと

- ・「早寝、早起き、朝ご飯、朝うんち」の基本的な生活習慣づくりをする。
- ・テレビやゲーム、インターネット等に関わる家族の約束や、町の情報モラル宣言を守る。
- ・学習時間の確保と学習の見届け（ノートの点検、励ましの声かけ、家庭学習パワーアップ週間の励ましなど）をする。
- ・読書（学年相応の本）をしたり、新聞を読んだりして、文章を読む機会を増やす。